

群馬銀行の活動

営業戦略

法人のお客さまへの取り組み

成長支援や海外展開ニーズへの対応、企業再生支援の充実など、企業のライフステージに応じたコンサルティング機能の強化により、企業サポートの充実を図ってまいります。

■「ぐんぎんビジネスサポート大賞」の創設

新たなビジネスチャンス創造の場を提供し、地域経済の活性化、地域貢献を図ることを目的に「ぐんぎんビジネスサポート大賞」を創設いたしました。

平成25年10月1日から同年12月13日まで募集を行った結果、382件の事業プランの応募をいただきました。厳正なる審査の結果、最優秀賞

1件、優秀賞3件、奨励賞5件、努力賞4件の受賞プランを決定いたしました。当行では、すべての応募プランの事業化から事業拡大までの長期にわたり、本部と支店が協働して支援を行ってまいります。



表彰式 最優秀賞を受賞した(株)環境浄化研究所・須郷社長(左)と齋藤頭取(右)

■「医工連携」への取組開始

医療関連機器産業を県内企業の柱に育て地域活性化に結びつけるため、医療機関・介護事業者のニーズとものづくり企業の技術力のマッチングに向けて取り組んでおります。

平成25年12月に「医工連携セミナー」を開催し、205名の参加をいただきました。医工連携が進んでいる地域の視察や群馬県との連携を通じて、ものづくり企業のマッチング支援のため外部の専門機関やコーディネーターとの連携強化を進めてまいります。



「医工連携セミナー」

■海外展開支援セミナーの開催

市場国際部による海外展開支援セミナーを随時開催しております。昨年度は国別に「ベトナム」、「フィリピン」、「中国」をテーマとしたほか、平成26年3月には「中小建設業の海外進出」と題して内需産業の海外展開をテーマに開催いたしました。

今後も、海外展開に関する情報をタイムリーに提供することで、お客さまの海外におけるビジネスチャンスをサポートしてまいります。



「フィリピンセミナー」

■「日中ものづくり商談会@上海2013」の開催

平成25年9月11日、12日の2日間、「日中ものづくり商談会@上海2013」が上海世貿商城（中国上海市）で開催され、当行も共催企業として参加しました。

当商談会は、中国へビジネス展開を図る日本の製造企業の中国における調達・販路拡大が目的で、今回で16回目の開催となります。当行は連携協定を締結している群馬県とともに、お客さまの中国におけるビジネスチャンス拡大をサポートいたしました。



お取引先ブース

インターネットによる外為取引の利便性強化

平成25年4月に為替予約サービスを新たに開始、10月には外国送金・外貨預金サービスの機能向上、為替予約サービスの取引時間延長など、インターネットによる外為取引の利便性を強化いたしました。

アジアを中心に拡大するお客さまの海外取引を、よりいっそう便利かつスピーディーにサポートしてまいります。

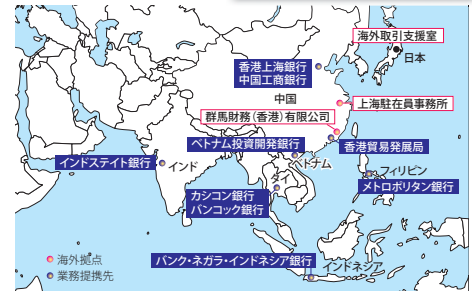


海外における直接サポート体制の強化

平成25年8月にフィリピンのメトロポリタン銀行、12月にベトナムのベトナム投資開発銀行、エグジムバンクと業務提携を行い、お客さまの海外進出をサポートするアジアの業務提携銀行は6か国9行となりました。(平成26年3月末現在)



メトロポリタン銀行との調印式



アジア地域の海外ネットワーク

なかでもお客さまの進出が多いタイ

のカシコン銀行に2名、インドネシアのバンクネガラインドネシ

アには1名の行員を派遣して、お客さまの海外ビジネスを現地で直接サポートする体制を整備しております。

「新入社員講習会」の開催

平成26年4月、群馬県の前橋・高崎・太田の3か所で「新入社員講習会」を開催いたしました。

本講習会は、主にお取引先の新入社員を対象に、企業の人材育成や、取引深耕・拡大のため毎年開催しているもので、本年度で39回目となります。敬語の使い方・電話応対方法などの初歩的なビジネスマナーを中心とした内容で毎年ご好評をいただいております。

今年から、外部講師による「社会人としての心構え」をテーマとした講演や、受講生参加型のグループワークを盛り込み内容の充実を図りました。



講習会

個人のお客さまへの取り組み

取引や属性の変化を捉えたマーケティングの強化やライフステージに応じたコンサルティングの充実とともに、ダイレクトバンキングの充実を図ります。

資産運用ご相談窓口の設置と各種セミナーの開催

お客さまのさまざまな運用ニーズにお応えできるよう「資産運用ご相談窓口」を営業店に設置しております。各種運用商品をご案内する窓口専担者を配置して店頭販売体制を強化するとともに、「スキル認定制度」を活用した販売員のスキル向上を図っております。

また、初めての方にもわかりやすく運用商品をご案内する「資産運用セミナー」や「運用報告会」を随時開催しております。



資産運用セミナー

タブレット端末の活用

資産運用に関する提案力向上を図るため、タブレット端末を導入しております。

タブレット端末を活用することにより、店舗外でも資産運用のご相談に必要なマーケット情報やファンド情報をタイムリーにご提供することができます。また、各種の情報を図やグラフで表示することにより、わかりやすいご説明やご提案が可能となります。



■「ポートフォリオ分析システム」による コンサルティングサービス

資産運用業務において、「ポートフォリオ分析システム」を活用したコンサルティングサービスを行っております。

本システムにより、お客様の金融資産の現状診断を行い、資産運用の状況についてお客様にご説明いたします。また、お客様の運用方針に合わせた保有資産の見直しを行った場合のシミュレーションを行い、現状のポートフォリオの見直しについてご提案いたします。



■「ぐんぎん教育資金贈与専用預金」の取扱開始

平成25年7月、「ぐんぎん教育資金贈与専用預金」の取り扱いを開始いたしました。

本預金は、平成25年度税制改正で創設された「教育資金の一括贈与に係る贈与税の非課税措置」に対応したもので、教育資金に充当する目的で祖父母さまなど（贈与者）からお孫さまなど（受贈者）に一括贈与を行い、その受贈資金を本預金にてお預け入れ、教育目的でお引き出しを行った場合に受贈者ごとに1,500万円までが非課税となるものです。



■住宅ローン新規利用者向け

「長期障害所得補償保険『7大疾病補償保険』」の取り扱い

住宅ローン新規利用者向けに「長期障害所得補償保険『7大疾病補償保険』」を付保するサービスを取り扱っております。

7大疾病(上皮内ガンを除くガン、脳卒中、急性心筋梗塞、高血圧性疾患、糖尿病、慢性腎不全、肝硬変)または女性特有の疾病や妊娠などにより所定の状態となった場合に、住宅ローンの毎月のご返済をサポートまたは住宅ローンの残高が0円となる保険です。

なお、ご希望により、ローン返済中に勤務先の倒産・会社事由の解雇などにより失業し、所定の状態となった場合に住宅ローンの毎月のご返済をサポートする「失業信用費用保険」を選択することもできます。どちらを選択しても、保険料不要(群馬銀行が負担いたします。)でご加入いただくことができます。



■《GBダイレクト》インターネットバンキング

「住宅ローンサービス」の取り扱い

当行で住宅ローンを利用中のお客様が、《GBダイレクト》インターネットバンキングにより一部繰り上げ返済や金利選択ができるサービスです。一部繰り上げ返済、金利選択にかかる手数料が無料となることや、営業店窓口へのご来店が不要となることなどからお客様よりご好評をいただいております。



■ぐんぎんカードローン「すまいるパートナー」の取り扱い

当行とのお取引状況に応じて店頭金利より最大年4.0%金利を差し引くカードローンです。

新たなローンカードの発行は行わず、お手持ちの普通預金キャッシュカードでご利用いただけます。また、全国のコンビニATM(セブン銀行、イーネット、ローソン)でもご利用いただけます。



■フリーローン「ぐんぎんネットDEローン」の取扱開始

平成26年1月、インターネット専用フリーローン「ぐんぎんネットDEローン」の取り扱いを開始いたしました。

申込受付から契約までインターネットで完結し、書面などの提出を原則不要としたスキームは関東の地方銀行では初めての取り扱いとなります。



経営基盤戦略

IT・事務戦略

IT戦略の強化やシステムインフラの整備を図るとともに、業務プロセス改革により効率的な業務運営態勢の構築を図ってまいります。

EBMシステムの導入

平成26年2月、EBM（イベント・ベースド・マーケティング）システムを導入いたしました。

これにより、お客さまの取引や属性の変化を捉え、最適なタイミングで、最適な商品・サービスを、最適なチャネルで提供することにより、個人取引推進の強化を図ってまいります。



「BPRプロジェクト」の発足

BPRとは「ビジネス・プロセス・リエンジニアリング」の略で、単なる業務改善にとどまらず、業務プロセスや業務処理方法を再設計し、生産性を飛躍的に向上させることをいいます。本プロジェクトでは、営業系の抜本的な事務改革を実施し、営業店を「事務の場」から「セールスの場」へ変革させることをめざしております。



経営管理・資本戦略

収益力強化に向けてローコスト経営を追求し、自己資本比率規制を踏まえた自己資本の充実、連結収益力向上や適時・適切な株主還元による株主価値の向上に取り組みます。

連結収益力向上への取り組み

平成25年度末、連結決算で持分法を適用している株式会社群馬カード及びぐんぎんシステムサービス株式会社の株式の一部を直接買い取りました。これにより、負ののれん発生益相当(547百万円)を連結財務諸表に収益計上いたしました。今後は、当該2社の持分増加が連結収益に貢献することになります。

自己資本比率（平成26年3月末）

当行は、銀行を規制する国際ルール（バーゼルⅢ、国際基準行）において、自己資本比率8%以上であることを要しますが、連結総自己資本比率は平成26年3月末に13.55%と規制比率を十分上回る水準を確保しております。さらに自己資本は、国際ルール上、基本的な資本項目とされている普通株式等が大部分を占め、連結普通株式等Tier1比率でも同11.82%と規制比率8%を十分上回る水準を確保しております。

配当方針

当行は、財務体質の強化に努めるとともに安定的な配当を実施する基本方針に、業績連動の色合いを加味して利益配分を行います。配当性向は単体当期純利益の25%を中心としております。

また、株主還元策として自己株式を取得するなど、積極的な株主還元に努めております。

株主優待制度

当行株式1,000株以上を有する株主さま（毎年3月末基準）を対象とする株主優待制度を有しております。

地元（群馬県・埼玉県・栃木県など）特産品を掲載した専用カタログから、保有株式数に応じてお好みの特産品をお選びいただけます。

保有株式数	地元特産品
1,000株以上 5,000株未満	2,500円相当
5,000株以上 10,000株未満	4,000円相当
10,000株以上	6,000円相当

リスクマネジメント戦略

コンプライアンスと顧客保護等管理態勢の充実、リスク管理と内部管理態勢の高度化とともに、危機管理態勢の充実強化を図り、リスクマネジメントの高度化に努めてまいります。

■コンプライアンスの充実

●コンプライアンスの基本的な考え方

お客さま、株主の皆さまから高い評価を受ける銀行となるためには、健全な業務運営の基礎となる「コンプライアンス態勢」を確立しなければなりません。

当行では、銀行の持つ社会的責任と公共性を強く認識し、コンプライアンスの充実を経営の重要課題ととらえ、法令や社会的規範の遵守の徹底、企業倫理の確立に日々努めております。

取締役会をコンプライアンス最高責任機関とし、コンプライアンスに関わる重要事項については、取締役会の委任を受け、コンプライアンス委員会を設置し審議を行っております。また、全部店にコンプライアンス統括責任者及び担当者を配置し、コンプライアンスの意識醸成や教育指導により全員への徹底を図っております。

■リスク管理の充実

●リスク管理の基本的な考え方

金融の自由化・国際化の進展や金融技術・情報技術の発展に伴い、銀行が直面するリスクは、ますます多様化、複雑化しています。このような状況の中、経営の健全性や安定性を確保しながら企業価値の向上を図るために、業務やリスクの特性に応じてリスクを適切に管理し、コントロールしていく必要があります。

当行では、適切なリスク管理の実施を経営の最重要課題の一つとして認識し、取締役会において「リスク管理に関する基本方針」を制定し、この基本方針に則りリスク管理態勢の整備強化に取り組んでおります。

■顧客保護等管理態勢の充実

●お客さま保護の取り組み

お客さまの保護及び利便の向上に向けた当行の基本方針として「顧客保護等管理方針」を公表するとともに、お客さまへの十分な説明やお客さまからの相談・要望・苦情などへの対応などが適切に行われるように各部門に管理担当者を配置して、管理態勢の整備・確立に努めております。

なお、当行は、銀行法上の指定紛争解決機関である一般社団法人全国銀行協会と、苦情対応や紛争解決手続きに関する契約を締結しています。一般社団法人全国銀行協会は、銀行業務に関するお客さまからの苦情の申し出及び紛争の解決の申立てについて、公正中立な立場で解決のための取り組みを行っております。

<連絡先> 全国銀行協会相談室

電話番号 0570-017109または03-5252-3772

受付時間 9:00～17:00（ただし、土・日・祝休日、12/31～1/3は除きます。）

●振り込め詐欺未然防止に向けた取り組み

当行では、お客さまの大切な財産をお守りするため、振り込め詐欺未然防止に向けた対策を実施しております。

1. 店頭やキャッシュコーナーに来店されたお客さまに、注意喚起のためお声を掛けております。
2. 振り込め詐欺被害防止のため、キャッシュカードの機能を制限する以下のような取り扱いを行っておりますので、お気軽に窓口にお問い合わせください。

○キャッシュカードを使用した振込機能のご利用停止

○振込限度額の引き下げ（個人のお客さまは現在100万円の限度額を、1万円から99万円までの範囲で引き下げることができます。）

●「振り込め詐欺救済法」への対応

「振り込め詐欺救済法」は、被害者救済の観点から、金融機関の犯罪利用口座に振り込まれ滞留している犯罪被害資金の返還手続きなどを定めた法律です。

当行では、振り込め詐欺の被害に遭われた方からのご照会・ご相談を下記のフリーダイヤルでお受けしております。

振り込め詐欺救済法に関する照会窓口 フリーダイヤル 0120-265-654

組織・人材戦略

提案力の強化に向けて専門知識と実践力を備えた行員を育成するとともに、女性の能力活用や高齢者層の活躍支援により組織活力の向上に努めてまいります。

■専門知識と実践力を備えた行員の育成

行員教育体制の強化を目的として設置した「ぐんぎん金融大学校」を通じて、業務スキル習得支援に取り組んでおります。「ぐんぎん金融大学校」では、業務担当者が求められるスキルを体系的に習得できるように、分野ごとに研修カリキュラムを組み立てております。また、自主参加の週末講座、支店等に金融大学校講師が赴き講義を行う出前講座も実施しております。



■多様な人材活用による組織活力の向上

女性管理職の登用に向けた計画的な育成プログラムの実施や営業推進部門への積極的な配置、育児休業者に対する職場復帰支援セミナーの実施など、女性の能力を最大限に引き出せる職場作りに取り組んでおります。また、56歳以降の業務職やシニアスタッフ（定年後再雇用者）には、長年の勤務により培ってきた経験や知識を業務に活かしてもらうよう活躍の場を提供し、組織・人材の活性化を図っております。



■自宅閲覧システムの導入

自己啓発に有益な文書及び育児休業者・疾病休業者の職場復帰支援に必要な文書などを自宅で閲覧できる「行内文書・研修資料等の自宅閲覧システム」を導入し、行員の能力開発を支援しております。

地域社会への貢献

地域経済活性化に向けたお取引先の創業・新事業支援や経営支援などにより地域密着型金融を推進するとともに、環境方針に基づく環境保全活動や文化・芸術・スポーツ振興など社会貢献活動により地域社会へ貢献してまいります。

■金融円滑化への対応

「金融円滑化に関する基本方針」に基づき、お客さまからの新規のお借入やご返済条件の変更等に関するお申し出には適切に対応するとともに、中小企業や小規模事業者のお客さま個々の経営課題の解決に向けて積極的なサポートに努めております。

■経営改善支援・事業再生への取り組み

取引先企業への業績改善へ向けた支援に積極的に取り組んでおります。

経営改善計画策定の指導や当行ネットワークを活用した販路開拓支援などの経営改善支援に加え、取引先企業の経営状況に応じ、中小企業再生支援協議会やDDS（資本性借入金）、ぐんま中小企業再生ファンドなどの手法を活用した事業再生に取り組んでおります。

平成25年度取組実績

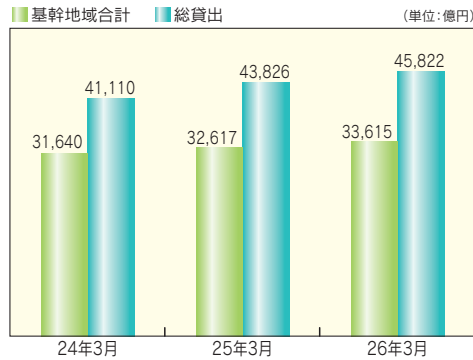
中小企業再生支援協議会への新規持込	17件
地域経済活性化支援機構の活用 (再生支援の完了)	2件 (1件)
DDS（資本性借入金）の実行	3件/466百万円
ぐんま中小企業再生ファンドの活用	1件

地域取引に関する主要計数

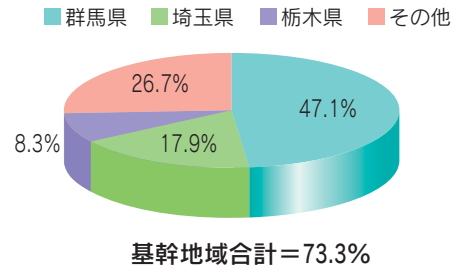
当行は群馬県、埼玉県及び栃木県を営業の主たる地域である「基幹地域」として位置付けております。この地域における貸出・預金業務の残高等は以下の通りです。

● 貸出の状況

貸出金残高の推移



総貸出残高に占める地域の割合(平成26年3月)



【業種別貸出金残高】

国内店

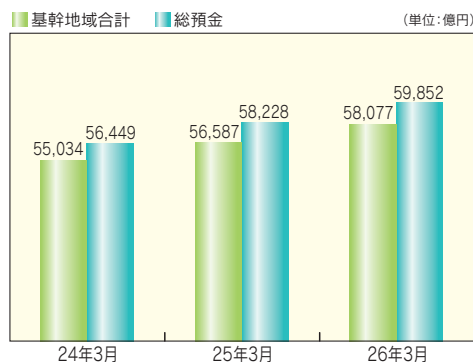
(単位: 先、百万円)

	26年3月末		
	貸出先数	貸出残高	うち地域の残高
製造業	6,025	734,283	445,379
農業、林業	222	5,927	5,896
漁業	2	2,755	1
鉱業、採石業、砂利採取業	16	3,155	2,578
建設業	4,062	172,129	142,163
電気・ガス・熱供給・水道業	143	27,262	8,870
情報通信業	357	30,240	12,240
運輸業、郵便業	1,191	146,097	85,290
卸売業、小売業	5,627	448,400	329,053
金融業、保険業	131	194,864	6,190
不動産業、物品賃貸業	2,360	474,033	239,295
医療・福祉	2,342	206,081	172,078
その他サービス業	4,596	183,926	165,648
地方公共団体	53	110,111	110,110
その他	160,176	1,797,519	1,636,766
合計	187,303	4,536,792	3,361,588

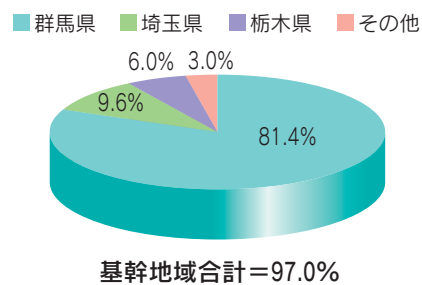
(注) 海外店、特別国際金融取引勘定及び中央政府向け貸出を除いております。

● 預金の状況

預金残高の推移



総預金残高に占める地域の割合(平成26年3月)



■地域の活性化に関する取り組み

●「ぐんぎん経営倶楽部」の活動

地元企業の皆さまへの情報提供や地域を越えた交流の場を提供することを目的として発足した「ぐんぎん経営倶楽部」は、平成26年3月末には3,550社の多くの企業にご入会いただいております。

この1年間では、会員向けメールマガジンを補助金情報を中心に54回発信、勉強会を6回開催し、延べ400名以上の会員にご参加いただきました。

また、平成26年1月に開催した「第1回講演会」には約300名の会員にお集まりいただき、その後の交流会では情報交換が活発に行われました。さらに、「第1期ぐんぎん経営塾」を開催、修了生による同窓会も発足させるなど、次世代後継者育成支援にも長期的に取り組んでおります。



第1回講演会

●「常陽銀行との地域連携事業」の開催

北関東自動車道全面開通を契機に、群馬県、茨城県の地域企業の販路拡大などを目的に、「食」や「観光」を中心とした連携事業を常陽銀行と開催いたしました。

平成26年1月に、群馬県高崎市にて「がんばっぺ！茨城100円試食店 in 高崎」を開催し、常陽銀行のお取引先24業者が出展されました。また平成26年4月には、茨城県水戸市にて「群馬のい〜もの大発見！ in 水戸」を開催、当行のお取引先など30業者が出展し、約3,000名の来場者やバイヤーに来場いただき、盛況となりました。



群馬のい〜もの大発見！ in 水戸

●通帳・キャッシュカードへの「ぐんまちゃん」デザインの導入

平成26年4月、総合口座通帳、自動積立定期預金通帳、ICキャッシュカードについて新しいデザインを導入いたしました。また、普通預金通帳については平成26年11月から導入を予定しています。

新デザインでは、群馬県のマスコットキャラクターである「ぐんまちゃん」を採用しました。銀行とお客さまを結ぶ最も身近な存在である通帳・キャッシュカードに、群馬県内外を問わず大変親しまれている「ぐんまちゃん」のデザインを採用することで、当行をより親しみやすく感じていただくとともに、「群馬県」のPRにも貢献していきたいと考えております。



導入報告会

●関東財務局「平成25年度 地域密着型金融に関する取り組みへの顕彰」

平成26年4月、関東財務局より「平成25年度 地域密着型金融に関する取り組みへの顕彰」を受けました。この顕彰は、関東財務局が、管内の各地域金融機関における地域密着型金融に関する取り組みを評価し、その取り組みが深化・定着することを目的に実施しているものです。

今回の顕彰は、地域経済活性化に向けた、ぐんぎんビジネスサポート大賞の創設、補助金デスクの設置など当行の取り組みが高く評価された結果であると考えております。



坂本関東財務局長(右)から顕彰状を受ける齋藤頭取(左)

●群馬交響楽団との遺贈に関する提携

平成26年3月、ご自身の遺産を「社会、公益のために役立てたい」とお考えのお客さまのニーズにお応えするため、群馬交響楽団と遺贈に関する提携を開始いたしました。

この提携は、群馬交響楽団が同楽団への遺贈を希望する方を当行に紹介し、当行は遺言信託業務による遺贈の成立に向けたコンサルティングを行うものです。



群馬交響楽団演奏会

●「富岡製糸場と絹産業遺産群」の世界文化遺産登録に伴う取り組み

「富岡製糸場と絹産業遺産群」が世界文化遺産登録されたことに伴い、地元の観光振興などを目的にさまざまな取り組みを実施しております。

「富岡製糸場と絹産業遺産群」の保護活動支援を目的とした投資信託「富岡製糸場・絹産業遺産群保護活動応援ファンド 愛称：群馬の絹遺産」の取り扱いを開始いたしました。また、「群馬県の世界遺産」をコンセプトに作成したメッセージロゴを名刺に印刷したほか、全営業店において、「富岡製糸場と絹産業遺産群」の歴史的な意義や、建物、構造物などを紹介するDVDをロビーで放映しポスターを掲示するなど、県内外へのPRに努めてまいります。



富岡支店横断幕

■環境保全活動への取り組み

●「尾瀬国立公園」の自然環境保護に貢献する金融商品の提供

当行と委託会社がそれぞれ収受した信託報酬の一部を公益財団法人尾瀬保護財団へ寄付する投資信託「自然環境保護ファンド 愛称：尾瀬紀行」を取り扱っております。

尾瀬の自然環境を後世まで末永く守り続けることを目的とした当投資信託の販売・運用を通じて、地域社会の発展に貢献するとともに、尾瀬の自然を愛する全国の皆さまのお力になってまいります。



大澤知事(右)から記念品を受ける齋藤頭取(左)

●「ぐんぎんの森」の整備活動

環境保全活動の一環として、群馬県と締結した「県有林整備パートナー事業実施協定」により指定された森林を「ぐんぎんの森」と命名し、整備活動を実施しております。

平成26年4月25日には、今年度の新入行員96名が間伐・枝打ち作業を行いました。当日は天候にも恵まれ、参加した新入行員は汗をかきながら熱心に取り組んでいました。当行は今後も「ぐんぎんの森」で森林整備・環境教育活動を継続してまいります。



参加者全員で記念撮影

■バリアフリーへの取り組み

●コミュニケーションツールなどの全営業店設置

ご高齢のお客さまや聴力の補助や筆談が必要なお客さまにご利用いただける各種コミュニケーションツールなどを全営業店窓口に設置しております。

●助聴器、耳マークプレート、筆談器、コミュニケーションボード

会話が聴き取りにくいお客さまや会話がしにくいお客さまに安心してご利用いただけるよう、窓口に設置しております。



助聴器



耳マークプレート



筆談器



コミュニケーションボード

●老眼鏡

ご高齢のお客さまが、ご自身の老眼鏡を忘れてご来店された際に、ご利用いただけるよう窓口に設置しております。

●杖ホルダー

杖などをお使いのお客さまが、伝票などをご記入する際に、杖などが倒れることを防ぐために記帳台などに設置しております。



杖ホルダー